

第 29 回 愛媛形成外科研修会

抄 録 集

日 時 平成 24 年 6 月 23 日 (土) 16 時 30 分～

場 所 愛媛共済会館 4 階 末広

松山市三番町 5 丁目 13-1 TEL : 089-945-6311)

当番世話人 松山赤十字病院 形成外科 庄野 佳孝

第 29 回 愛媛形成外科研修会

研修会

1. 受付は当日 16 時 00 分より会場で行います。
2. 参加費は 2000 円を申し受けます。
3. 演者で、まだ研修会会員でない先生は、入会の手続きをお取り下さい。
4. 討論時間は、一題あたり 5 分を予定しております。
5. 発表形式は Windows Power Point 2003 による PC プレゼンテーションをお願いいたします。(当日は USB メモリーあるいは PC 本体を持参して下さい。)

連絡先

〒790-8524 愛媛県松山市文京町 1 番地

松山赤十字病院 庄野佳孝

E-mail: a-2361@matsuyama.jrc.or.jp

TEL: 089-924-1111

会歴

会 期	世 話 人	会 場	日 時	参加者
第1回	河村 進 (四国がんセンター 形成外科)	松山成人病センター	平成10年7月4日	15名
第2回	小林 一夫 (愛媛県立中央病院 形成外科)	愛媛県医師会研修所	平成10年12月5日	17名
第3回	中岡 啓喜 (愛媛大学医学部皮膚科 形成外科診療班)	松山成人病センター	平成11年6月19日	20名
第4回	河村 進 (四国がんセンター 形成外科)	四国がんセンター 会議室	平成11年11月27日	19名
第5回	小林 一夫 (愛媛県立中央病院 形成外科)	四国がんセンター 会議室	平成12年6月24日	17名
第6回	中岡 啓喜 (愛媛大学医学部皮膚科 形成外科診療班)	四国がんセンター 会議室	平成12年12月9日	20名
第7回	河村 進 (四国がんセンター 形成外科)	四国がんセンター 会議室	平成13年6月23日	23名
第8回	小林 一夫 (愛媛県立中央病院 形成外科)	四国がんセンター 会議室	平成13年12月8日	23名
第9回	中岡 啓喜 (愛媛大学医学部皮膚科 形成外科診療班)	四国がんセンター 会議室	平成14年6月8日	27名
第10回	河村 進 (四国がんセンター 形成外科)	四国がんセンター 会議室	平成14年12月14日	27名
第11回	小林 一夫 (愛媛県立中央病院 形成外科)	四国がんセンター 会議室	平成15年6月28日	25名
第12回	中岡 啓喜 (愛媛大学医学部皮膚科 形成外科診療班)	四国がんセンター 会議室	平成15年12月13日	25名
第13回	河村 進 (四国がんセンター 形成外科)	四国がんセンター 会議室	平成16年6月26日	26名
第14回	小林 一夫 (愛媛県立中央病院 形成外科)	四国がんセンター 会議室	平成16年12月4日	29名
第15回	中岡 啓喜 (愛媛大学医学部皮膚科 形成外科診療班)	四国がんセンター 会議室	平成17年6月18日	31名
第16回	河村 進 (四国がんセンター 形成外科)	四国がんセンター 会議室	平成17年12月10日	35名
第17回	小林 一夫 (愛媛県立中央病院 形成外科)	四国がんセンター 研修室	平成18年6月24日	31名
第18回	中岡 啓喜 (愛媛大学医学部皮膚科 形成外科診療班)	四国がんセンター 研修室	平成18年12月9日	26名
第19回	河村 進 (四国がんセンター 形成外科)	四国がんセンター 研修室	平成19年6月16日	37名
第20回	小林 一夫 (愛媛県立中央病院 形成外科)	四国がんセンター 研修室	平成19年12月15日	30名
第21回	中岡 啓喜 (愛媛大学医学部皮膚科 形成外科診療班)	四国がんセンター 研修室	平成20年6月14日	30名
第22回	庄野 佳孝 (松山赤十字病院 形成外科)	四国がんセンター 研修室	平成20年12月6日	30名
第23回	河村 進 (四国がんセンター 形成外科)	四国がんセンター 研修室	平成21年6月27日	32名
第24回	小林 一夫 (愛媛県立中央病院 形成外科)	四国がんセンター 研修室	平成21年12月12日	28名
第25回	中岡 啓喜 (愛媛大学医学部皮膚科 形成外科診療班)	四国がんセンター 研修室	平成22年6月19日	34名

第26回	田中 伸二 (石川病院 形成外科)	四国がんセンター 研修室	平成22年12月11日	30名
第27回	河村 進 (四国がんセンター 形成外科)	四国がんセンター 研修室	平成23年6月18日	31名
第28回	小林 一夫 (愛媛県立中央病院 形成外科)	四国がんセンター 研修室	平成23年11月26日	25名
第29回	庄野 佳孝 (松山赤十字病院 形成外科)	えひめ共済会館 4階 末広	平成24年6月23日	名

えひめ共済会館 4階 末広

愛媛県松山市三番町5丁目13-1

(TEL : 089 - 945 - 6311)

<http://www.ehime-kyosai.jp/kaikan/index.html>

主要駅、空港、港、インターチェンジからの所要時間

JR 松山駅から路面電車(1番環状線又は5番JR松山駅前線)で7分、南堀端下車徒歩3分

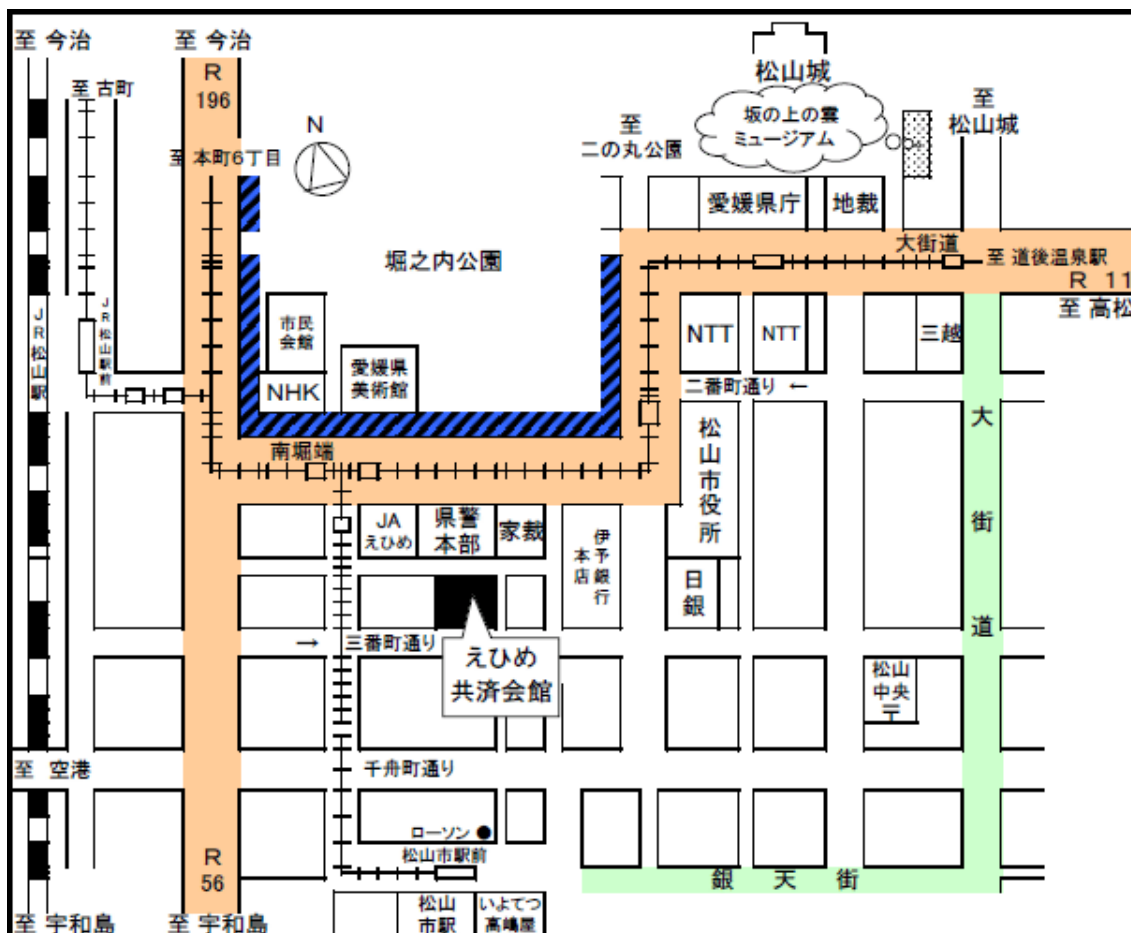
松山空港からタクシーで15分

松山観光港からタクシーで30分

三津浜港からタクシーで20分

松山インターから車で20分

松山市駅から徒歩5分



プログラム

Section I (16:30~17:10)

座長：松山赤十字病院 形成外科 庄野 佳孝

1. 猫咬傷後に指骨骨髓炎を起こした1例

愛媛大学医学部附属病院 形成外科 森 秀樹

2. VAC療法を用いて潰瘍が改善した2例

済生会今治病院 形成外科 山下 昌宏

3. 植皮生着後、辺縁部に生じ拡大した潰瘍の3例

松山市民病院 形成外科 光野 乃祐

4. 腓腹筋弁で再建した脛骨骨髓炎の1例

愛媛大学医学部附属病院 形成外科 戸澤 麻美

Section II (17:10~17:50)

座長：十全総合病院 形成外科・皮膚科 神田 郁乃

5. ワセリンによる陰茎異物肉芽腫の1例

愛媛県立南宇和病院 皮膚科 森戸 浩明

6. 左耳後部の難治性潰瘍

四国がんセンター 形成外科 藤田 悟志

7. 当科で行っている小児熱傷の局所療法

愛媛県立中央病院 形成外科 西 建剛

8. 下顎低形成に対し肋骨・肋軟骨移植を施行した1例

愛媛県立中央病院 形成外科 尾崎 絵美

Section III (17:55~18:30)

座長：済生会今治病院 形成外科 山下 昌宏

9. 両側肩甲骨下に生じた弾性線維腫の1例

愛媛労災病院 形成外科 木暮 倫久

10. 潰瘍を形成した皮下腫瘍の1例

四国がんセンター 形成外科 藤田 悟志

11. 脱分化型脂肪肉腫の1例

松山赤十字病院 形成外科 北村 弥生

12. 鼻中隔より発生した Rosai-Dorfman disease の1例

住友別子病院 形成外科 安井 史明

Section I (16:30~17:10)

座長：松山赤十字病院 形成外科 庄野 佳孝先生

1. 猫咬傷後に指骨骨髓炎を起こした1例

愛媛大学医学部附属病院 形成外科

○森 秀樹 宝道 麻由 中岡 啓喜 戸澤 麻美

(5分)

55歳、男性。野良猫に右示指を咬まれ、近医で2週間保存的処置を受けたが軽快せず、総合病院にて骨髓炎の診断を受け受傷後23日目に搔爬術を受けたがその後も増悪するため切断を勧められた。患指の温存を希望して2カ月後に当科紹介受診した。デブリードマンを行って炎症が鎮静化した後、偽関節を発症したため骨移植を行った。

現在術後3年を経過して骨髓炎の再発はないが、DIP関節は欠損し著明な短縮を認めている。

2. VAC療法を用いて潰瘍が改善した2例

1) 済生会今治病院 形成外科 2) 愛媛大学医学部附属病院 形成外科

○1) 山下 昌宏 2) 戸澤 麻美

(5分)

症例1は35歳男性。18歳時に交通事故にて脊髄損傷になった。右臀部に褥瘡、滑液包炎あり、エタノール硬化療法を行ったが、MRSA感染をおこし切開排膿を行った。その後VAC療法を行い、創改善得られた。症例2は71歳男性。右踵部の低温熱傷に対してデブリードマン、VAC療法をおこなった。VAC療法を用いた2例を経験したので報告する。

3. 植皮生着後、辺縁部に生じ拡大した潰瘍の3例

松山市民病院 形成外科

○光野 乃祐 手塚 敬

(5分)

症例1: 81歳女性。左足背熱傷後癒痕拘縮に対し全層植皮術を施行したが、術後4日目から植皮部辺縁が潰瘍化した。

症例2: 41歳女性。右足関節内側の難治性皮膚潰瘍に対し全層植皮術を施行したが、術後1カ月後頃から辺縁部が潰瘍化した。

症例3: 38歳女性。両側足関節周囲Ⅲ度熱傷に対し分層植皮術を施行したが、術後14日目頃から辺縁が潰瘍化した。

3例とも初回包交時に血腫・ずれ等は認めなかった。原因を考察する。

4. 腓腹筋弁で再建した脛骨骨髓炎の1例

愛媛大学医学部附属病院 形成外科

○戸澤 麻美 森 秀樹 中岡 啓喜 宝道 麻由

(5分)

54歳男性。5カ月前に左下腿外側が腫脹し潰瘍化したため前医受診。HbA1c 9.5%、レントゲンで異物を認め、異物摘出と縫合を行われたが、創離解したため当科紹介された。壊死した前脛骨筋をデブリードマンしVAC療法を行ったが脛骨の肉芽形成は不良であった。3週間後、脛骨骨髓炎を併発していたため搔破し、腓腹筋弁+分層植皮術による再建を行った。

Section II (17:10~17:50)

座長：十全総合病院 形成外科・皮膚科 神田 郁乃先生

5. ワセリンによる陰茎異物肉芽腫の1例

愛媛県立南宇和病院 皮膚科

○森戸 浩明

(3分)

59歳、男性。7年前に陰茎にワセリンを自己注入、徐々に腫大硬化した。ファスナーにはさみ潰瘍化し当科受診した。

陰茎はひょうたん型に腫大し硬化、陰嚢内にも硬結が連続しており、硬結を包皮ごと陰嚢内まで追い切除、分層植皮を行った。組織でも異物肉芽腫が確認された。

若干の文献的考察を加えて報告する。

6. 左耳後部の難治性潰瘍

四国がんセンター 形成外科

○藤田 悟志 河村 進

(3分)

70歳代の男性。左耳後部に難治性潰瘍の形成あり、骨の露出を認める。好酸球性肉芽腫により、同部位に放射線照射の既往あり。今後の治療方針について御討議をお願いいたします。

7. 当科で行っている小児熱傷の局所療法

1) 愛媛県立中央病院 形成外科 2) 北九州市立八幡病院 形成外科

○1) 西 建剛 小林 一夫 中川 浩志 徳永 和代 尾崎 絵美

2) 田崎 幸博 北川 恵理

(5分)

形成外科医は小児熱傷の初療を行う機会が多い。小児は四肢や頸部など関節に近い部位を受傷しやすく、創の安静が保ちにくい。包交時はドレッシング材と一緒に上皮が剥されると、痛みのためさらに安静が取りにくくなり、創はより深達科することになる。

このような症例に綿状創傷被覆・保護材（エスアイエイド®）とトラフェルミンを併用しているが、早期の上皮化が得られていた。エスアイエイド®は創面には密着しつつも固着せず、痛みも少なく、細工もしやすいので使いやすい印象である。

8. 下顎低形成に対し肋骨・肋軟骨移植を施行した1例

愛媛県立中央病院 形成外科

○尾崎 絵美 小林 一夫 中川 浩志 徳永 和代 西 建剛

(5分)

症例は8歳男児、左顔面のHemifacial microsomiaによる下顎低形成を認めている。左下顎骨の筋突起や関節突起が欠損しているためPruzansky分類GradeⅢと診断し、下顎低形成に対し肋骨・肋軟骨移植を行った。治療について若干の文献的考察を加えて報告する。

SectionⅢ (17:55~18:30)

座長：済生会今治病院 形成外科 山下 昌宏先生

9. 両側肩甲骨下に生じた弾性線維腫の1例

愛媛労災病院 形成外科

○木暮 倫久 加藤 嘉秀 黒住 望

(3分)

弾性線維腫は主に肩甲骨下に左右両側性、ドーム状に発生しやすい線維組織系腫瘍である。病因としては肩甲骨下部間への持続的な外傷や摩擦に対する反応性病変と考えられている。肩甲骨下の弾性線維腫は多くは無症状であるが、疼痛や肩の挙上による弾発音を生じることもある。今回、我々は両側肩甲骨に発生した弾性線維腫の手術症例を経験したので若干の文献的考察を加えて報告する。

10. 潰瘍を形成した皮下腫瘍の1例

四国がんセンター 形成外科

○藤田 悟志 河村 進

(3分)

20年以上前から右臀部の皮下に腫瘍があり、徐々に増大を認めた。近医で生検を行うも確定診断にいたらず、生検部の潰瘍形成を認めた。悪性腫瘍の可能性を疑われ、当科を紹介され受診した。診療経過を報告する。

11. 脱分化型脂肪肉腫の1例

松山赤十字病院 形成外科

○北村 弥生 庄野 佳孝

(3分)

82歳男性、6年前に右精索腫瘍にて当院泌尿器科で精巣摘出術を受けた。病理診断では良性の腫瘍と言われていた。

1年前より右鼠径部に腫瘤が出現し、4月に生検を行った結果、脱分化型脂肪肉腫と診断された。文献的考察を加え報告する。

12. 鼻中隔より発生した Rosai-Dorfman disease の1例

住友別子病院 形成外科

○安井 史明 渡邊 敏之

(3分)

Rosai-Dorfman disease は特発性の組織球増殖症であり、リンパ節に好発する稀な疾患とされている。今回鼻閉を伴う鼻中隔腫瘍として発症した症例を経験したため、若干の文献的考察を加えて報告する。

愛媛形成外科医会主催 VAC 勉強会（協賛 KCI 社）18：30～

「最新の創傷治療マネージメント」

演者：築 由一郎（埼玉医科大学病院 形成外科）

座長：大塚 壽（済生会第二病院顧問 形成外科）

情報交換会 19：30～（VAC 勉強会終了後）

会場：4階 雅（会場が変更になります）